

13世紀ユーラシア における キリスト教世界 とモンゴル帝国

2022年度 西洋史研究会大会 共通論題

11月20日(日)

10:00~17:00 オンライン開催

共通論題

「13世紀ユーラシアにおけるキリスト教世界とモンゴル帝国」

◆趣旨説明：鈴木 道也（東洋大学）

◆報告：

宮 紀子（京都大学）^{イエケ} ^{ウルス}「大モンゴル国からみたヨーロッパ」

藤崎 衛（東京大学）「教皇とフレグ・ウルス君主の間におけるコミュニケーション：
翻訳・通訳をめぐる問題」

宮野 裕（岐阜聖徳学園大学）「13世紀のルーシとジョチ・ウルスとの外交の形」

村田 光司（筑波大学）「東と西のあいだで：ビザンツによるモンゴル関連情報の
集積・体系化・外交実践」

◆コメント：高橋 英海（東京大学）、小澤 実（立教大学）

◆司会：有光 秀行（東北大学）、楠 義彦（東北学院大学）

●参加は自由です。参加を希望される方は、11月14日(月)までに

Googleフォーム(<http://tiny.cc/ev50vz>)に必要事項を入力して参加登録してください。

後日参加に必要なリンクと資料PDFをお送りいたします ●

●右のQRコードを利用してGoogleフォームにアクセスすることも可能です →



問い合わせ先：

西洋史研究会 seyiyoshi@g-mail.tohoku-university.jp

<http://www2.sal.tohoku.ac.jp/europe/seiyoshi/index.htm>